

# 新潟教区通信

◇◆◇2023年10月号◆◆◇

発行日 2023年10月1日  
発行 真宗大谷派新潟教務所 藤懿 信麿  
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57  
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)  
Email: niigata@higashihonganji.or.jp  
Website: <https://otani-niigata.jp>

## 今月号のトピックス

真宗本廟におけるお斎冥加金の改定について／東本願寺出版新ECサイト（通信販売サイト）の開設について／門徒用授与物のお渡し遅延について／2023年「御正忌報恩講」参拝のご案内／2023年御正忌報恩講・御正忌報恩講讃仰法要（音楽法要）への出仕について／2023年度御正忌報恩講期間中の主な諸行事について／新潟教区教化委員会発足／人事異動に伴う着任挨拶／住職就任／敬弔

## 教区からの同封物

- ・子ども報恩講(新井別院)案内
- ・キッズふくしまインたかだ第17号

## 別院からの同封物

### 【三条別院】

- ・三条別院たより
- ・お取り越し報恩講参拝・三条市産業観光ツアーのご案内
- ・定例法話のご案内
- ・おみがき奉仕団のご案内
- ・報恩講儀式作法講習会のご案内
- ・真宗本廟御正忌報恩講団体参拝のご案内

### 【高田別院】

- ・高田別院報恩講日程
- ・高田別院報恩講出仕について

### 【新井別院】

- ・新井別院たより

## その他の同封物

- ・坊守会「声明講習会・報恩講」案内
- ・若坊守会「すずなの会支援活動協力」案内
- ・会報『新潟同宗連』第3号

## 真宗本廟におけるお斎冥加金の改定について

10月1日から近年の物価高騰などの事由により、本山でのお斎冥加金が大人1人3,000円から4,000円に改定されます。

なお、子ども(3歳から8歳くらいまで)冥加金は変更いたしません(1人1,000円)。

※2023年7月1日申込から適用とし、2023年6月30日までに申込が終わっている団体については、改定前の冥加金で受け入れます。

## 東本願寺出版 新 EC サイト(通信販売サイト)の開設について

10月1日よりこれまで運営していたECサイト「TOMOぶっく」を廃し、スマートフォン・タブレット端末の対応をはじめ、様々な利便性の向上を図るべく、新ECサイトが開設されます。新ECサイトでは、書籍注文のお支払方法選択の際にクレジット決済が選択可能となりました。また、毎月の同朋新聞の発送部数や年間書(法語カレンダー・真宗の生活等)の発送時期、発送部数が確認できるようになっております。是非ご活用ください。

なお、「TOMOぶっく」で登録していた寺院IDは新ECサイトへ引き継がれないため、再登録をお願いします。

## 門徒用授与物のお渡し遅延について

一部の門徒用授与物について本山での調製が追い付いていないため、寺院へのお渡しまでに時間を要してしまっております。不足した授与物については申請順に順次配送いたしますので、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

不足している門徒用授与物 30代御本尊(金欄表装)及び20代御本尊(金欄表装)

## 2023年「御正忌報恩講」参拝のご案内

本年も真宗本廟(東本願寺)にて、11月21日の「御正忌報恩講讃仰法要(音楽法要)」に始まり、21日初速夜から28日結願日中まで「御正忌報恩講」が厳修されます。真宗門徒にとって最も大切な仏事である報恩講に、有縁の皆様をお誘いあわせの上、ぜひご参拝くださいますようお願い申し上げます。なお、事前にお申込みいただきました個人・団体には、報恩講参拝の記念品をご用意しておりますので、公共交通機関でお越しの方や少人数の方、お一人からでもぜひお申し込みください。

※詳細は『真宗』10月号28頁参照

申込期限：2023年10月31日午後5時まで

申込場所：本廟部参拝接待所

申込方法：①TEL：075-371-9210

②FAX：075-471-9204

③Web申請：宗派HPの特設フォームでお申込みください。

備考：バス・乗用車の駐車を希望される場合は必ずお申込みが必要となります。

## 2023年御正忌報恩講・御正忌報恩講讃仰法要(音楽法要)への出仕について

11月21日(火)から28日(火)まで厳修されます御正忌報恩講、21日(火)の御正忌報恩講讃仰法要(音楽法要)に出仕を希望される方は、10月27日(金)までに所定の出仕願を新潟教務所へご提出ください。※詳細は『真宗』10月号26頁参照

### 【装束ご案内】

#### ①御正忌報恩講讃仰法要(音楽法要)

	法要刻限	集合時刻	装束
21日(火)	10:00	9:20	裳附・五条袈裟・差貫

#### ②御正忌報恩講

		法要刻限	集合時刻	装束
21日 ～ 28日	速夜	14:00	13:20	裳附・五条袈裟 (21日・24日・27日は裳附・五条袈裟・差貫)
	晨朝	6:50 (28日は6:30)	6:30 (28日は6:10)	色直綴・五条袈裟 (28日は裳附・五条袈裟)
	日中	10:00	9:20	裳附・五条袈裟・差貫

## 2023年度御正忌報恩講期間中の主な諸行事について

#### (1) 見聞『教行信証』坂東本—親鸞聖人から私たちへのメッセージ—

期 間 11月21日(火)～28日(火)

時 間 1日最大2回(①11時40分～、②12時40分～)、1回15分程度を予定。

ただし、22日・23日・28日は②のみ

場 所 阿弥陀堂

内 容 『教行信証』坂東本(影印本)を展示し、職員が頁を捲りながら「行巻」「標挙文」の加筆部分や「正信偈」等の頁を解説。

#### (2) 子どものひろば、東本願寺キャラクター大型バルーン

期 日 11月23日(木)、25日(土)、26日(日)

時 間 10時～16時

場 所 境内南側

内 容 東本願寺キャラクターをモチーフにした大型バルーンを設置。

#### (3) 大谷大学博物館20周年記念2023年度特別展

～宗祖親鸞聖人誕生850年・立教開宗800年記念「古典籍の魅力」～

期 間 10月10日(火)～11月28日(火)

時 間 各日10時～17時

会 場 大谷大学博物館

内 容 大谷大学博物館の代表的な館藏品である重要文化財10件及びこれに深いかわりをも持つ作品等を展示。2023年は宗祖親鸞聖人誕生850年・立教開宗800年にあたることから、宗祖に関わる作品も展示。大谷派所蔵史料は『顕浄土真実教行証文類』(坂東本)、『顕浄土真実教行証文類』(影写本)、「親鸞聖人像」(真向御影)、「親鸞聖人消息」(かさまの消息)、『皇太子聖徳奉讃』(親鸞筆)。

## 新潟教区教化委員会発足

去る、8月25日（金）教区同朋会館（三条）にて新潟教区教化委員会総会が開催されました（名簿は『新潟教区報』参照）。

新教区発足前から先行して新年度事業を計画しましたが、全員が一堂に会するのは今回が初めてであり、名実ともに新潟教区教化委員会が発足いたしました。

総会当日は佐々木恵一郎（第10組行通寺）教化本部長から、新教区の教化方針や今後の見通しが伝えられた後、教務所員も含め三年間の任期を共にする委員同士が互いの人となりを知れるようなオリエンテーション（トークフォークダンス）を実施し、その後、本年度の教区教化事業計画を確認し閉会しました。

今後は各部門で計画した教化事業を展開しつつ、「聞法の場を開く」という各カ寺の役割に寄与できるような教区教化を目指していきます。



本年度の教化方針を伝える佐々木恵一郎教化本部長



対話を通して互いを知り合うオリエンテーション「トークフォークダンス」を行った

## 人事異動に伴う着任挨拶

### ●土肥 慶亮（新潟教務所主事）

この度、8月1日付にて、新潟教務所主事を拝命いたしました。

2018年8月より約5年にわたり高田教務所主計として勤めさせていただきました。特に、新潟教区発足に向けて教区の皆様と歩みをともし、微力ながら力添えをさせていただきましたことは、非常に貴重な経験となりました。

引き続き、新潟教区において、与えられた職務を全うすべく、より一層の精進を重ねて勤めさせていただく所存でありますので、ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 住職就任

### ●本田 桂子（第17組光善寺）



「住職任命する」一任命証状のこの7文字には、様々な「これから」を問いとして、いただいでいく！日々の重責を感じております。

今までお寺を支えてきてくださった、御門徒方々や60年住職を務められた前住職のこれまでの歩みや思いを確かめながら「これから」のお寺の護持について、一緒に付き合っていきたいと思っております。

お寺を預かる住職として、誰もが気軽に立ち寄れる道場であり、拠り所となれるお寺を目指していきたいと思っております。

## 敬 弔

生前のご苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。（組順にて掲載）

- ・中越11組 西照寺 前住職 北原 了義（2023年8月24日寂）
- ・第16組 廣傳寺 前坊守 川上無爲子（2023年9月6日寂）
- ・第21組 勝樂寺 前坊守 安藤 宗子（2023年8月30日寂）

2023年9月20日までにご逝去された方を掲載しています。

以上